

政策評価・事務事業評価シート

【事業名称】 一般介護予防事業

	H29年度予算額	H28年度決算額	H27年度決算額
事業費	40,814,000円	33,993,942円	12,126,970円

事業評価チェック表

PLAN	<ul style="list-style-type: none"> 事業の概要 機能回復訓練などの高齢者本人へのアプローチだけでなく、地域づくりなどの高齢者本人を取り巻く環境へのアプローチも含めたバランスのとれた事業を展開。住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進。リハ職を活かした自立支援に資する取組を推進し、介護予防を機能強化する。 ねらい <ul style="list-style-type: none"> 介護予防把握事業：何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へ繋げる 介護予防普及啓発事業：要介護状態等となることの予防や要介護状態等の軽減・悪化の防止 地域介護予防活動支援事業：住民運営の通いの場を充実させ、「心身機能」「活動」「参加」をバランスよく働きかける 地域リハビリテーション活動支援事業：リハビリテーション専門職等を生かした自立支援 予算 平成28年度当初予算額 42,646,000円
------	---

DO	<ul style="list-style-type: none"> 事業実績 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防把握事業 28年度～：平成27年1月に実施した基本チェックリストで、閉じこもりやうつ関係に2項目以上該当した約5,500人を対象に、ふれあい相談員が訪問し、アンケートを実施。そのうち、閉じこもりやうつ傾向が見られた高齢者207人を含む513人に介護予防教室及び地域包括支援センターのご案内をした。また、9人は要介護状態疑いとして、速やかに包括へ繋いだ。 介護予防普及啓発事業：介護予防教室113回開催・延べ3,084人参加、のびのび運動教室16教室開催・延べ1,701人参加、積立筋教室13教室開催・延べ987人参加 地域介護予防活動支援事業：介護支援ボランティア27年度～（登録者数119人）、介護予防自主グループ支援事業28年度～（13グループ：うち28年度立上支援数2グループ、支援事業メニュー：脳若トレーニング、体力測定、お口の体操、栄養講座） 地域リハビリテーション活動支援事業 28年度～：介護予防体操
----	--

CHECK	評価項目	評価基準	評価（該当欄に○）	評価コメント
	必要性 (市民ニーズ)	きわめて必要性が高い		
必要性が高い			○	
どちらかと言えば必要性がある				
必要性が低い				
公共性 (民間委託・移譲できないか)	民間委託・移譲できない			本事業自体そのものは、自治体である本市がしっかりと行っていく必要があるが、その中でも積立筋教室のように既に一部民間委託しているものもあり、更に民間委託できるものがないか、検討していく余地がある。
	民間委託・移譲することは難しい			
	民間委託・移譲することも検討		○	
	一部民間委託・移譲すべき			
費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	きわめて効果的である			高齢化が加速する中、介護認定率の引き下げ、医療費削減等、本事業による数値効果は目に見えて現れていないが、元々立ち上がっていなかった圏域での自主グループの立ち上げ、老化や認知症予防にもかかわりがあり、効果的である。
	効果的である		○	
	どちらかと言えば効果的			
	どちらかと言えば非効果的			
優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	きわめて優先性が高い			年に約5億円弱増えている介護保険給付費を縮減させるため、加齢等により身体と心が弱くなってしまった高齢者を地域とつなぐ支援を行い、リハビリに寄り添い健康寿命を延ばしていく本事業は、優先性が高い。
	優先性が高い		○	
	どちらかと言えば優先性がある			
	優先性が低い			
成果 (目標の達成状況)	きわめて成果があがっている			介護予防教室実施後のアンケート結果で、参加して効果があったという声が多かったものの、様々な事業の取り組みは日が浅く、自主グループ支援、専門職を生かした事業、リーフレット配付等、取り組み手法にいくつか課題を残す。
	成果があがっている		○	
	どちらかと言えばあがっている			
	どちらかと言えばあがっていない			
総合評価	きわめて良好である			本市において要支援・要介護認定者数が8,000人を超える現状の中、平成28年介護予防・日常生活支援総合事業移行に伴い、試行錯誤しながら地域の繋がりを支援する一般介護予防事業の推進は意義があり、取り組みについては、良好である。
	良好である		○	
	おおむね良好である			
	問題がある			

ACTION	改善 (今後の方向性)	評価基準	評価（該当欄に○）	議会評価（今後の事業展開）
		拡充する		
現状のまま継続する				
改善・効率化し継続する		○		
見直しのうえ縮小する				
廃止する				